

## 千曲市図書館コンピュータシステム構築事業提案評価基準

「千曲市図書館コンピュータシステム構築事業提案評価基準」は、千曲市が実施する「千曲市図書館コンピュータシステム構築事業プロポーザル実施要領」に基づき、事業者から提出された提案について、最も優れた提案を選定するための方法、評価基準等を示すものである。

### 1. 選定方法

#### (1) 審査組織

審査は、「千曲市図書館コンピュータシステム構築事業プロポーザル実施要領」の3(1)により設置の千曲市図書館コンピュータシステム構築事業審査委員が審査する。

#### (2) 方法

事業者が提出する提案について、提案価格、機能要件、提案内容、プレゼンテーションの内容を総合的に評価し、総合点が最も高い提案を最優秀提案として選定する。

なお、総合点の最も高い提案者が2者以上あるときは以下の順で評価する。

- ①価格点が高い提案者
- ②提案書及びプレゼンテーション評価点が高い提案者

$$\text{総合点} = \text{価格評価点} + \text{機能評価点} + \text{提案書及びプレゼンテーション評価点}$$

### 2. 評価方法

#### (1) 総合点及び各評価点の点数配分

評価項目	配点
価格評価点	300点
機能評価点	300点
提案書及びプレゼンテーション評価点	400点
合計（総合評価点）	1,000点

#### (2) 各評価点

##### ア. 価格評価点

価格評価点は、事業者より提出された提案見積書の見積額について、次の計算式により算出する。なお、この計算結果で生じた端数は、小数点第1位を四捨五入する。

$$\text{価格評価点} = \text{配点 (300点)} \times (\text{提案者のうち最低提案見積額} / \text{当該提案見積額})$$

##### イ. 機能評価点

機能評価点は、「要件定義書」に示した各機能要件に対する対応について点数化したものの合計から、次の計算式により算出する。なお、この計算結果で生じた端数は、小数点第1位を四捨五入する。

$$\text{機能評価点} = \text{配点 (300点)} \times (\text{機能要件に対する対応の合計点} / \text{満点})$$

また、機能要件に対する対応の点数化については、次表のとおりとする。

対応内容	配点
パッケージに標準装備 (○)	5点
代替機能により実現可能 (△)	3点
カスタマイズで対応 (無償) (△)	3点
カスタマイズで対応 (有償) (△)	0点
対応不可 (×)	0点

#### ウ. 提案書及びプレゼンテーション評価点

提案書及びプレゼンテーション評価点は、各選定委員により別に定める「提案内容評価表」について評価した点数を合計した数値から、次の計算式により算出する。

$$\text{提案書及びプレゼンテーション評価点} = \text{配点 (400点)} \times (\text{各委員採点合計} / \text{満点})$$

また、各提案項目に対する評価点は次表のとおりとする。

評価	採点
非常に優れている	10点
優れている	8点
普通程度	6点
やや低いレベル	4点
非常に低いレベル	2点
記述のないものや不十分	0点

◎提案内容評価表

評価項目	評価内容	評価及び評価点数					
		非常に優れている	優れている	普通程度	やや低いレベル	非常に低いレベル	不十分
事業者概要	当市と同規模以上の自治体に導入した実績があり、当市への導入も円滑であるか。	10	8	6	4	2	0
	自治体への取組状況が豊富で、組織内に自治体関連の技術者を多く有しているか。	10	8	6	4	2	0
システム概要	当市が求める仕様に沿った具体的な内容が提案されているか。	10	8	6	4	2	0
	要求するセキュリティ要件を満たしているか。	10	8	6	4	2	0
	既存システムからのデータ移行の考え方が具体的に示されているか。	10	8	6	4	2	0
	既存システムからのデータ移行がスムーズかつ確実に移行できる提案となっているか。	10	8	6	4	2	0
	画面表示と操作性について、職員が効率的に運用可能とするための工夫が示されているか。	10	8	6	4	2	0
導入体制	構築スケジュールが、予定している期日内で稼働可能となるように示されているか。	10	8	6	4	2	0
	計画全体の管理手法、進捗管理、構築体制が具体的に示されているか。また、安心して導入できる体制が整っているか。	10	8	6	4	2	0
	事業者と当市との役割分担が明確であり、かつ当市に負担の少ない提案であるか。	10	8	6	4	2	0
保守体制	サポート体制が整っており、安心してシステムを運用することができるか。	10	8	6	4	2	0
	障害を回避するための具体的な対策が示されているか。	10	8	6	4	2	0
	障害発生時の対応が明らかになっているか。	10	8	6	4	2	0
	法制度改正等の対応について、考え方が明確に示されているか。	10	8	6	4	2	0
	法制度改正時などにおいて、費用面・運用面での影響が少ない提案が示されているか。	10	8	6	4	2	0

将来的な方向性	今後、 <b>図書館</b> システムを導入する場合、当市の費用負担が少ない提案が示されているか。	10	8	6	4	2	0
デモンストレーション	わかりやすくデモンストレーションが行われ、かつ使い勝手の良さも認められるか。	10	8	6	4	2	0
	本業務に対する積極的な取り組み意欲が感じられるか。	10	8	6	4	2	0